

# とよつだより

第 2 1 号  
 平成 22 年11月 1 日発行  
 一編集・発行一  
 豊津まちづくり委員会  
 (広報記録専門部)

## 「ふれあいと 笑顔あふれる 運動会」

# 大船津第一区 初優勝



区順位	
優勝	大船津第一区 260点
二位	
新田	260点
三位	大船津第二区



雨模様で心配していた体育祭も的確判断により無事開催されました。いつもとは天候のためプログラムも変更しましたが大雨前に終了しました。今回は常勝である大船津第2区が、四連覇を目指しての参加でしたが新田区と大船津第一区が対抗レールの結果同点のためレールの順位により一区がひさしぶりの優勝を勝ち取りました。



もうすぐ1年生

優勝して  
 大船津第一区長 根本久男  
 あいにくの雨模様の天気でしたが、皆様の日頃の行いの良さとテルテル坊主の御利益のおかげでどうにか運動会を終えることができました。  
 延期になったら優勝はなかったと思います。お陰で優勝トロフィーをもらえました。これも地区の皆様のご協力の賜だと感謝しています。これからもご協力のほどよろしくお願いします。



皆さん、まだまだお若いですね ～22年度敬老会～

まだ残暑の残る9月19日、平成22年度豊津地区敬老会が、140名と多くの方の参加のもと、新仲家で開かれました。

今年度の豊津地区の対象者（昭和15年4月以前に生まれた方）は299名で、米寿（88才）は3名、喜寿（77才）が9名、新敬老者（71才）は20名いらっしゃいました。

第1部では記念品贈呈や来賓からのお祝いの言葉、敬老者代表のあいさつなどが、第2部では、豊津小児童による作文発表やダンスの披露、敬老者の自慢の喉の披露など、賑やかに行われました。



▲新敬老者、ちょっとおすましてパチリ

とよつキッズ 移動教室 ～ 水質検査 ～



8月24日（火）、とよつキッズの事業では初めての移動教室で茨城県霞ヶ浦環境科学センターと筑波宇宙センターに行ってきました。

事前にまちづくりセンターの下で実験器具を使って汲んだ北浦の水を環境科学センターに持ち込み、臭いや透視度等の水質検査をしました。その後、宇宙センターでは、ガイド付きで施設見学をしました。この日は、子どもたちが水環境の大切さを再認識できた夏休みでした。

（水しつけんさに行つて） 3年 原口さやか
水しつけんさをじっさいにやってみて、北うらの水がよごれていることが分かりました。げんいんは、家からながされるきたない水だということが分かりました。なるべくきたない水をながさないようにすれば、北うらやかすみうらの水もきれいになっていくと思います。水しつがよくなると、さかなや海の生き物がすみやすくなってたくさんふえると思います。わたしたち一人一人がきをつければ、北うらの水がきれいになり、ちきゅうもきれいになって人びとがすみやすくなると思います。



楽々セミナー移動教室～東京消防庁～

十月三日、都民防災教育セミナー本所防災館（東京都隅田区）を体験見学してきました。参加した四十二名は、まず、地震・災害の発生する要因のメカニズムを教わり、その後、地震・煙・消火・暴風雨の各体験コーナーで地震や風水害などの体験をし、消火器の使い方や避難方法なども学びました。
最近では、地震も頻繁に起きており、またゲリラ豪雨が社会問題になるなど、不安が重なるばかりです。他所では大きな被害が報告されていますが、他人事とせず、自分たちの問題として、常に対応できるように心がけることが大事だと学びました。

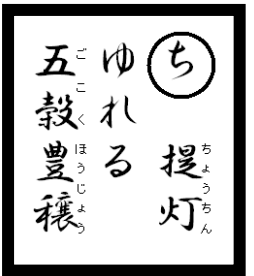
●参加者の声

消防庁で四つの体験をしました。想像以上に怖かった地震体験、まず自分の安全確保、次に火の始末出口の確保と再確認する。
消防体験では、消火器の使い方、また消火の際、炎の回りではなく、炎の下を消す。知らなかった事も多くあり、いい経験になりました。
自由行動のアメ横では、活気があり楽しい一時を過ごせました。（青野昭子）

秋晴れの日、東京の本所防災館で模擬災害を体験学習してきました。一寸先も見えない程、煙の充満した室内からの避難時にはパニックになりそうになり、激しい暴風雨体験や震度7強の地震体験では災害の怖さを思い知らされました。意義あるこの珍しい体験は私にとって災害に対する心構えを意識させる一日になりました。（根本礼子）



とよつかるためぐり シリーズ⑦



「提灯まち」と名付けられて鹿島神宮の祭事として毎年九月一日の夕方から夜にかけて行われています。各地区や団体などの奉納する大提灯を麦藁の火で焼く行事で、大神の渡御の道筋照らす灯りとして奉納され、青竹に飾り付けられた提灯を押し立てて威勢よく練り歩く様子はとても勇壮です。大船津地区は鹿島の門前町として、一番最初に奉納しています。
この感動を赤ちょうちん、六一会の皆さんや子ども会の協力を得て、毎年十一月に開催されるとよつまつりにおいても再現し地区の方々に披露していただいております。



センターにきてのきりまは、今年のお出しの多くを受けて、今年た援助をうけた。

◆館長のつぶやき◆

十月一日、栃木県河内郡上三川町の自治会が当センターのまちづくりについて視察に来ました。豊津の地区ぐるみのまちづくりに共感したとのこと。これもひとえに、ご協力いただいているまちづくり委員及び地区の皆さんのご支援ご協力のおかげだと思います。今後ともよろしくお願ひします。いつでも気軽にお立ち寄り下さい。